

## アンケート結果抜粋と分析

### 1. 回答者について【Q1～Q3】

- ・「2021 年度卒業者」が 80.2%となり大半を占めている。学部卒業後の進路は、「本学修士課程に在学中」(72.6%)が大半を占め、次いで「就職」(11.5%)となっている。

### 2. 英語の使用、英語コミュニケーションレベルについて【Q4、Q5】

- ・業務や学業における英語の使用について、「使用していない」(51.3%)が半数を占め、次いで「外国語を使用して、メールや文書のやりとりをする必要がある」(16.8%)となっている。Q3 より、回答者の 72.6%が「本学修士課程に在学中」のため、外国語を使用していない割合が高くなっていると考えられる。
- ・Q4 海外での勤務や留学経験、業務における英語の使用について、「外国語は使用していない」の割合が全体では 51.3%であったが、本学修士課程に在学中を選択した者を除いた結果では 24.2%となっており、卒業・修了後は外国語使用の必要性が増加していることが伺える。
- ・英語のコミュニケーションレベルについて、在学中に身についたと感じるレベルは、「A2」(27.3%)、「B1」(24.6%)の順であった。一方で在学中に身につけておきたかっと感じるレベルは、「B2」(34.5%)、「B1」(19.6%)であった。このことより、身についたレベルよりも高いレベルを身につけたかっと考えていることが伺える。
- ・Q4 において、外国語を使用していると回答した者と使用していないと回答した者とで、身につけておきたかっと感じるレベル、身についたと感じるレベルにおいて大きな差はみられなかった。

### 3. 在学中に身についたと感じる能力、さらに身につけようと考えている能力【Q6、Q8】

- ・卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)において定める能力のうち、在学中に身についたと感じる能力は、「基礎的な知識・技術」(18.3%)、「専門的な知識・技術」(15.8%)、「論理的・批判的な思考力」(13.4%)となっている。
- ・さらに身につけようと考えている知識・能力は、「専門的な知識・技術」(13.9%)、「自ら課題を発見し、解決する能力」「コミュニケーション能力」(いずれも 11.8%)となっている。「基礎的な知識・技術」(5.5%)は最も低く、身についたと感じる能力としては最も高い割合だったことから、在学中に「基礎的な知識・技術」が身につけていると考えていることが伺える。
- ・「専門的な知識・技術」は、在学中に身についたと感じている割合が高いが、さらに身につけようと考えている割合も高いため、「専門的な知識・技術」が重要であると考えられており、さらに身につけたいという意向が伺える。
- ・「異文化理解・国際性」は、身についたと感じたのは 1.8%だが、さらに身につけようと考えているのは 8.8%となり、より在学中に学修が必要とされていることが考えられる。

#### 4. 卒業後に役立ったと感じること【Q7】

- ・卒業後に役立ったと感じることとして、「卒業研究」(22.0%)、「専門教育(講義・演習)」(17.3%)、「専門教育(実験・実習)」(15.2%)となっており、本学の専門教育が役立っていることが伺える。一方、一般教養科目(英語、英語を除く語学、教養教育)は低い割合となっている。
- ・「友人との関係」(14.8%)、「クラブ・サークル活動」(12.7%)も卒業後に役立っていると感じている割合が高くなっており、正課外の活動も重要であることが伺える。

#### 5. この1年間での勤務(研究・授業)時間以外に自ら知識・能力向上のために使用した1週間当たりの時間【Q9】

- ・「1~2時間」(25.5%)、「3~5時間」(21.7%)となっており、一定の時間を知識・能力向上のために使用していることが伺える。

#### 6. 今後本学が力を入れるべきと考えること【Q10】

- ・今後本学は何に力を入れるべきかについて、「研究力の向上」(20.2%)が最も高く、「学部教育の充実」(11.9%)、「キャリア形成のための教育の充実」(11.7%)、「大学院教育の充実」(11.6%)が続いて高い割合となっている。
- ・「リカレント教育の充実」について、全体では2.8%であったが、本学修士課程に在学中を選択した者を除いた結果では6.0%となり、リカレント教育充実の必要性が伺える。

#### 7. 本学とのつながり、情報媒体等【Q11~Q13】

- ・学部卒業後の本学とのつながりについては、「ゼミや研究室の集まりに参加」(29.3%)、「友人との付き合い」(26.0%)、「クラブ・サークルの集まり」(13.6%)の割合が高くなっており、Q7の卒業後に役立ったと感じることの教育研究以外の上位項目と一致している。
- ・本学から発信している情報収集については、「本学ホームページ」(43.1%)が最も高く、次いで「同窓会(理窓会等)からのお知らせ」(18.0%)となっている。なお、本学修士課程に在学中を選択した者を除いた結果では、「同窓会(理窓会等)からのお知らせ」(35.1%)が最も高く、次いで「本学ホームページ」(29.2%)となっている。
- ・身近に進学を考えている人がいたら本学への入学を勧めたいかについては、「ぜひ勧めたい」(20.2%)、「勧めたい」(63.3%)が大半を占め、本学への満足度が高いことが伺える。なお、本学修士課程に在学中を選択した者を除いた結果では、「ぜひ勧めたい」(35.8%)、「勧めたい」(56.9%)あわせて92.7%となり、より満足度が高いことが伺える。

#### 8. 現在の勤務先での職種【Q16】

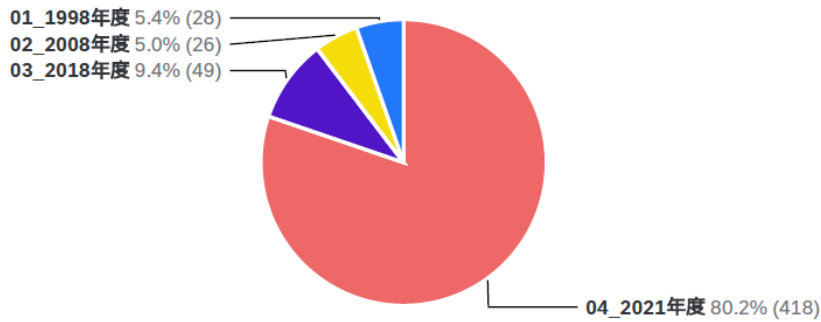
- ・「学生」が79.1%を占めており、「ソフトウェア関連」(3.1%)、「教員(大学)」(2.3%)と続いている。

以上

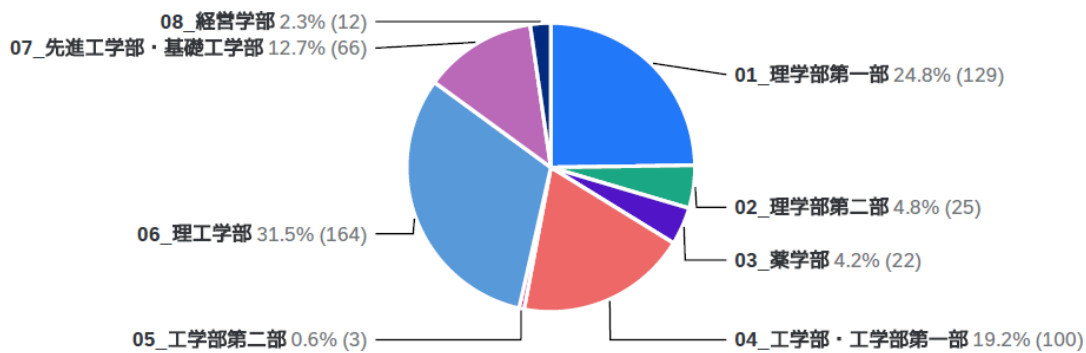
# アンケート集計結果

(別紙2)

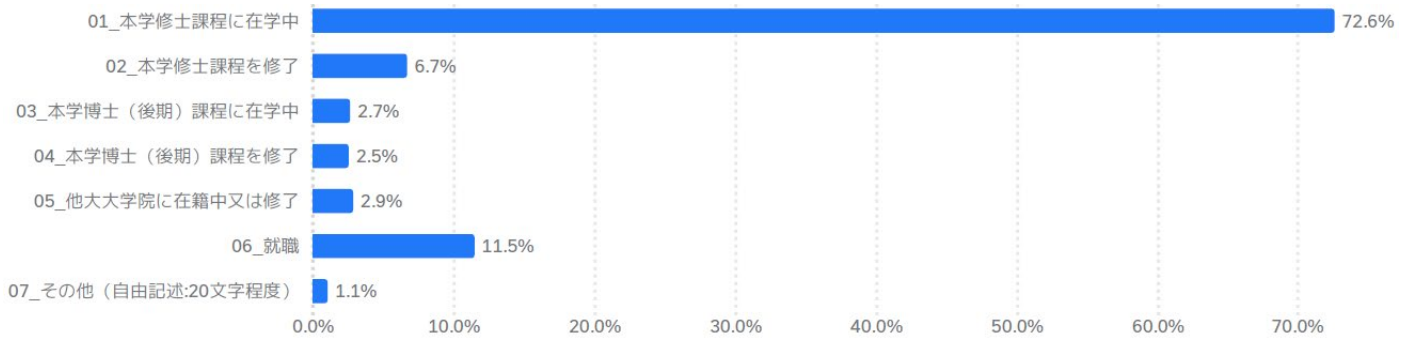
Q1 卒業した年度を選んでください。



Q2 卒業した学部を選んでください。



Q3 学部卒業後の進路にあてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)



Q3\_7\_その他(自由記述:20文字程度)

07\_その他(自由記述:20文字程度) - テキスト

本学博士課程を満期退学

就職浪人 理科大専門技術者

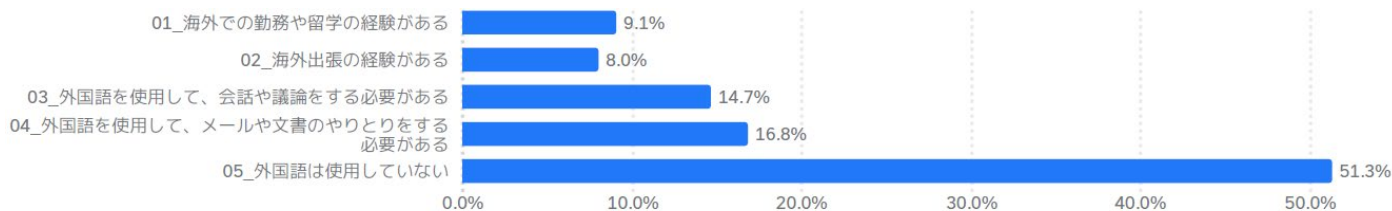
パート、アルバイト

主婦

理学専攻科に進学

社会人博士

Q4 海外での勤務や留学の経験、業務や学業における英語の使用について、あてはまるものをすべて選んでください。(複数回答可)



Q5 英語のコミュニケーションについて、下記の表から最もあてはまるものを、「01\_大学在学中に身についたと感じるコミュニケーションレベル」及び「02\_身につけておきたかったと感じるコミュニケーションレベル」からそれぞれ選んでください。

※各選択肢の具体的な到達レベルは下記の表をご覧ください。

### 各資格・検定試験とCEFRとの対照表

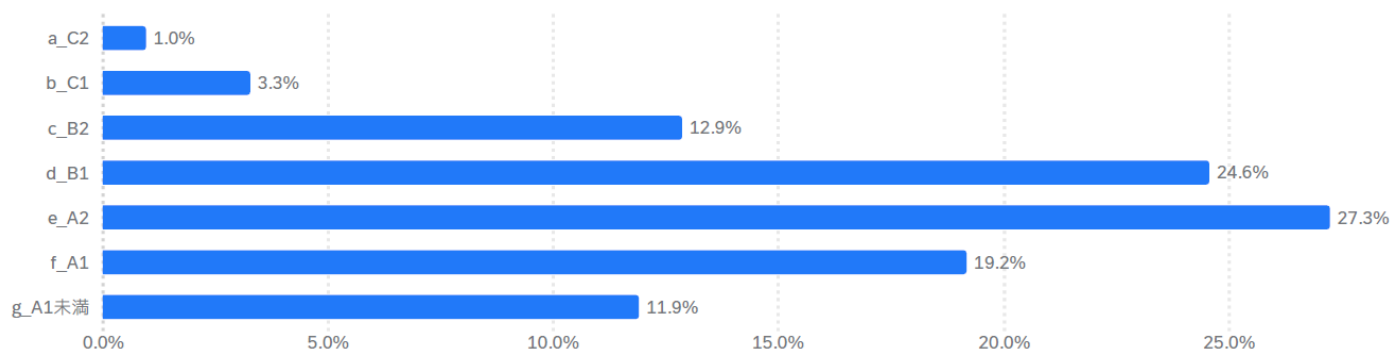
文部科学省 (平成30年3月)

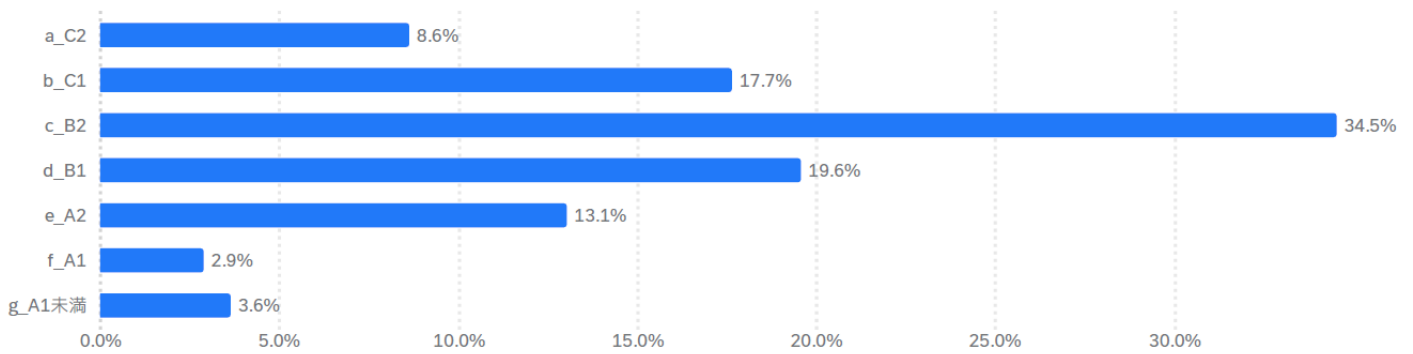
CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230   200 (230) (210)			9.0   8.5				
C1	199   180 (190) (180)	3299   2600 (3299) (2630)	1400   1350 (1400) (2630)	8.0   7.0	400   375	800	120   95	1990   1845
B2	179   160 (170) (160)	2599   2300 (2599) (2304)	1349   1190 (1349) (1280)	6.5   5.5	374   309	795   600	94   72	1840   1560
B1	159   140 (150) (140)	2299   1950 (2299) (1980)	1189   960 (1189) (1080)	5.0   4.0	308   225	595   420	71   42	1555   1150
A2	139   120 (139) (120)	1949   1700 (1949) (1728)	959   690 (959) (840)		224   135	415   235		1145   625
A1	119   100 (119) (100)	1699   1400 (1699) (1456)	689   270 (689) (270)					620   320

は各級合格スコア

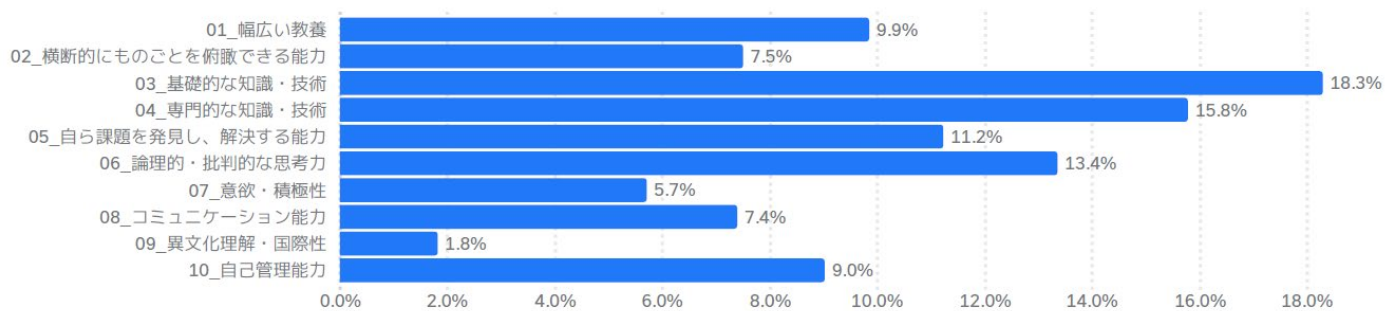
※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

Q5-1\_英語のコミュニケーションについて一大学在学中に身についたと感じる英語のコミュニケーションレベルー 521

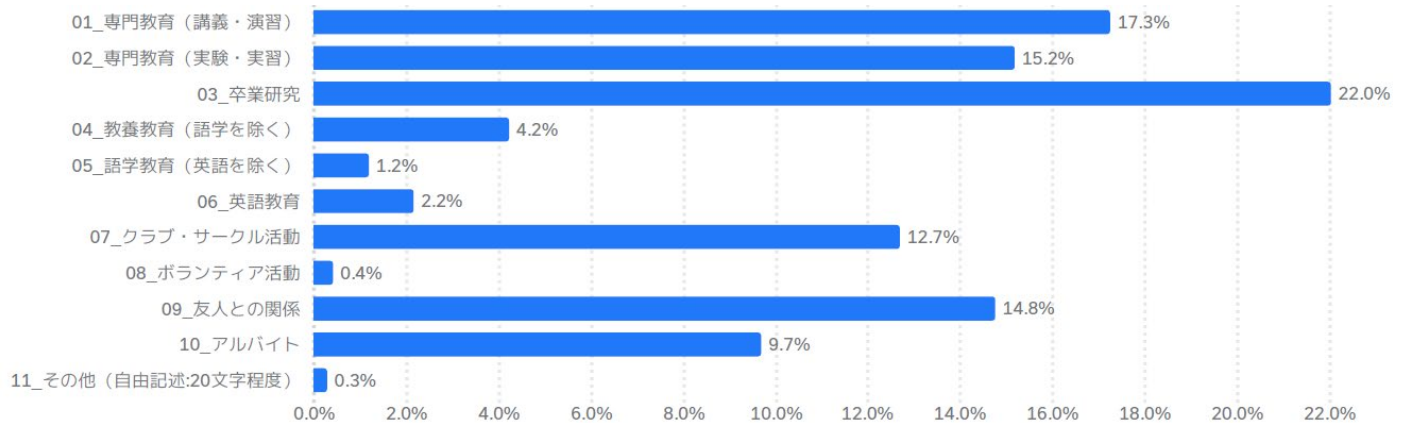




Q6 本学は卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）において、身につけるべき知識・能力等を制定しています。以下のうちから、学部在学中に身についたと感じる能力をすべて選んでください。（複数回答可）



Q7 学部在学中の学びや経験で、卒業後に役だったと感じることはなんですか。（複数回答可）



Q7\_11\_その他（自由記述:20文字程度）

11\_その他（自由記述:20文字程度） - テキスト

知財検定、電験3種、応用情報、行政書士の勉強

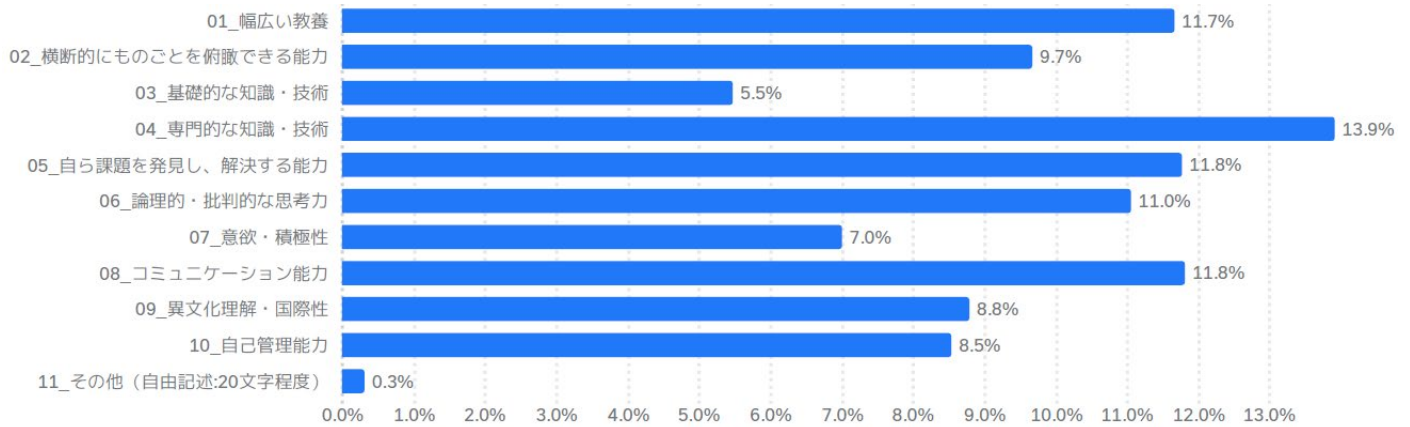
薬剤師国家資格で勉強した知識

毎日の英会話。希望性の授業でした

オレゴンサマープログラム、長万部での寮生活

オリンピックボランティア

Q8 現在さらに身につけようと考えている知識や能力はなんですか。(複数回答可)



Q8\_11\_その他(自由記述:20文字程度)

11\_その他(自由記述:20文字程度) - テキスト

創作能力

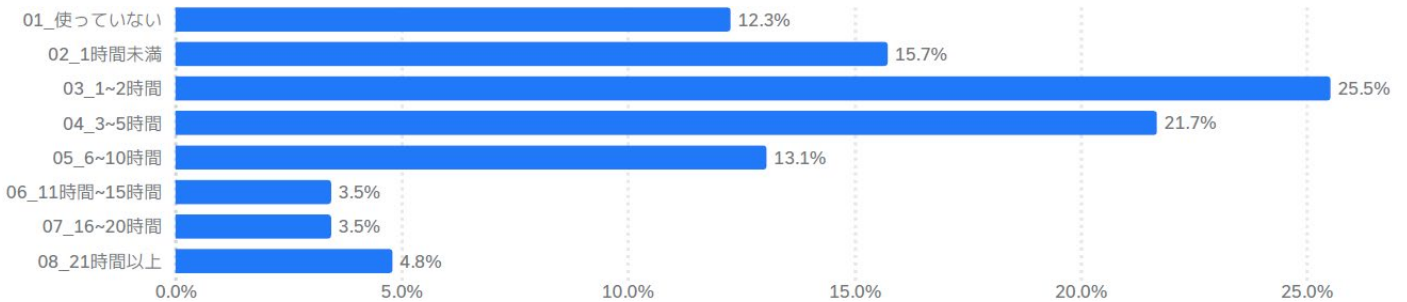
博士課程に進学し学位を取りたい

弁理士、電気通信主任技術者、プログラミングの勉強

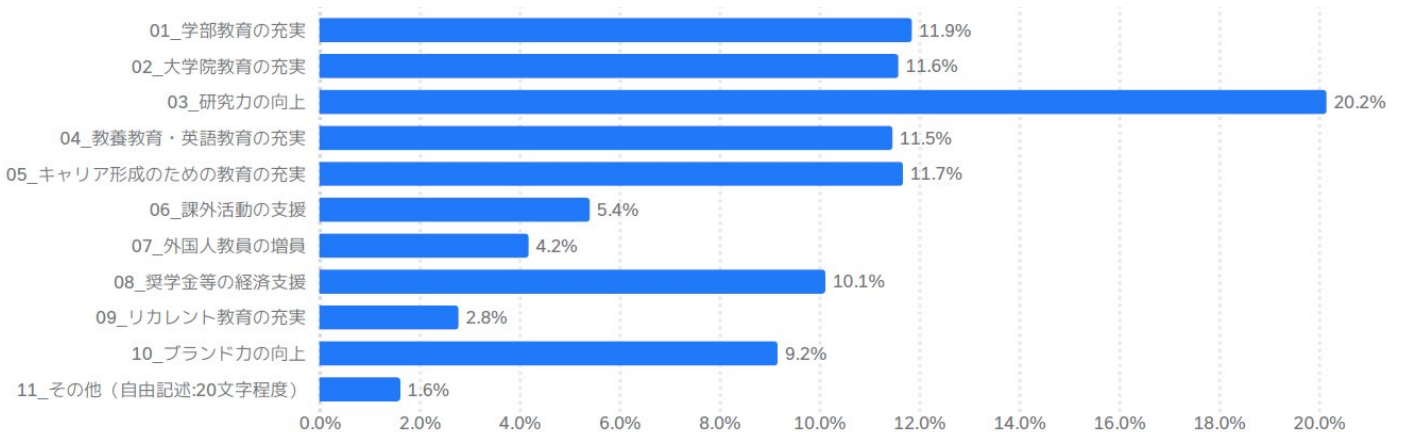
鈍感力

語学力

Q9 この1年間で勤務(授業)時間以外に、自らの知識や能力を向上させていくために、一週間あたりどれくらいの時間を使っていますか。



Q10 今後本学は何に力を入れるべきとお考えですか。(複数回答可)



Q10\_11\_その他（自由記述:20文字程度）

※抜粋

11\_その他（自由記述:20文字程度） - テキスト

学費を学生に十分に還元して欲しい

博士課程学生の経済的支援

コミュニケーション能力の向上

記憶術 発明工学 テクニカルライティング

人間としての素養。性格の悪い学生が多いと感じました。

TOEIC(IPではない)の義務化

アカデミア人材育成

OBによる国家資格指導団体を設立し、合格者数ランキングで上位となって大学ブランドを向上させる（参考：中大法、日大法）

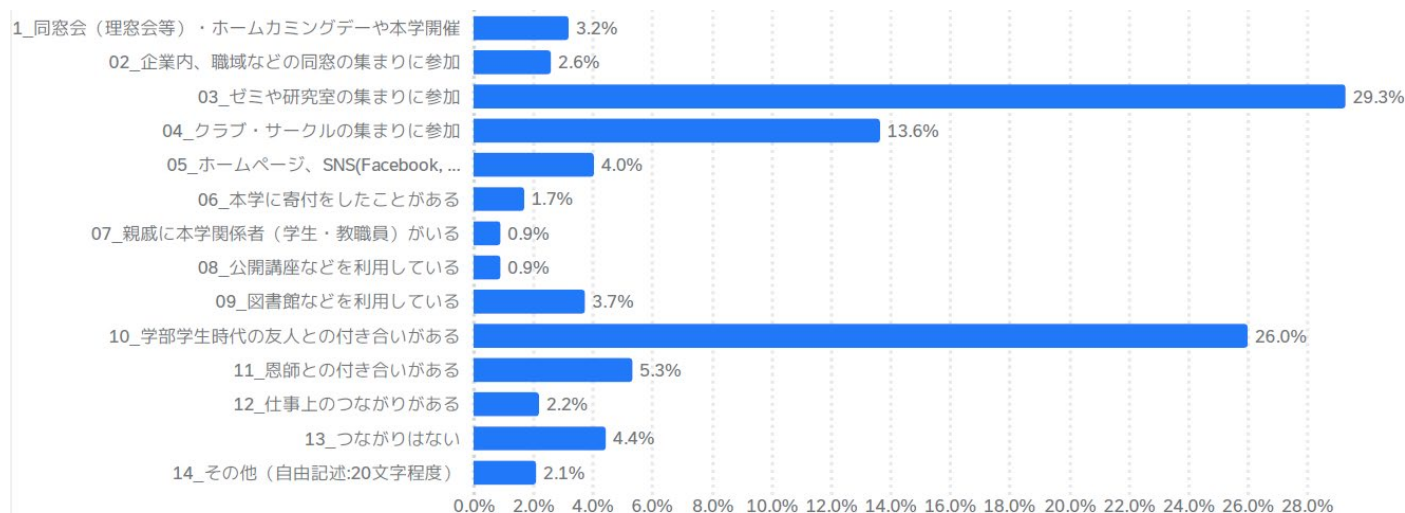
宣伝、マーケティング力の向上

留学生を多く受け入れる。

研究の楽しさ・大切さを教えるべき。

現在の理科大の取り組みを継続してゆけば良いと思います。

Q11 学部卒業後の本学とのつながりはなんですか。（複数回答可）



Q11\_14\_その他（自由記述:20文字程度）

※抜粋

14\_その他（自由記述:20文字程度） - テキスト

大学院に属している

非常勤講師の仕事をして頂いています

トレーニングルームの利用

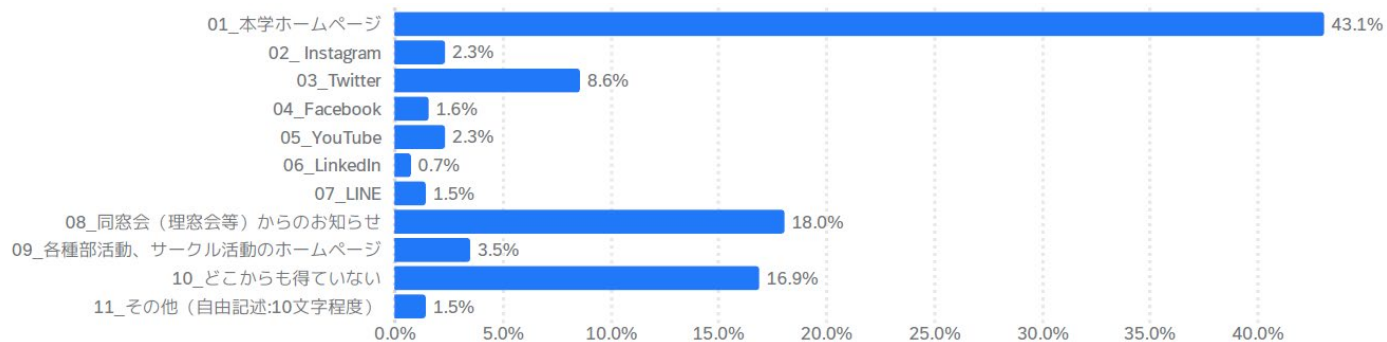
図書館資料の館外貸出を可能にして欲しい（参考：東工一橋筑波上智明治青学立教中央法政日本芝工）

貴学大学院に修士学生として所属

先輩社員活動としてOB訪問実施



Q12 本学から発信している情報はどの媒体から得ていますか。(複数回答可)



Q12\_11\_その他(自由記述:10文字程度)

11\_その他(自由記述:10文字程度) - テキスト

CLASSやLETUS

X

ネットやチラシでの積極的な情報発信を楽しみにしています

メール

研究室のホームページ

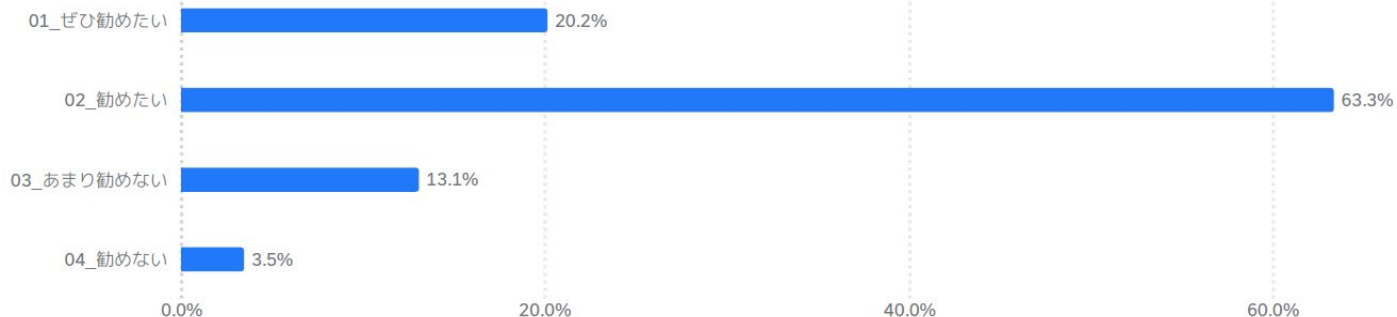
OB会にて教授より

就職課からのメール

理科大に勤めてる友人から。

興味がない

Q13 身近に進学を考えている人がいたら本学への入学を勧めたいですか。





Q14 Q13 と回答した理由をご記入ください。(自由記述・任意) ※抜粋

在学中は大変な事も多いが、それを乗り越えて理科大出身としての社会からの信頼の厚さを感じた。

しっかりとした学力と技術を身につけられると思うから。

第二部は時間管理がしやすく、学内外でやりたいことがある人に勧めたい。

しっかりした学習ができるから。

教育の熱心さ、就職の強さ

授業・研究・就活で学生同士が切磋琢磨できる環境が整っているため

成長ができるため。

実験レポートやテスト、研究を通して友人と共に成長できたから

専門教育を受ける環境が整っているため。

純粋に学問や研究に興味があるなら、他の大学よりも集中しやすい環境だと思う。

いい大学だと思うので

就職活動において出身大学で不利になることはなかったから。

忙しすぎる

理科大での学生生活が大変充実していたから今の私があります。多くの理学を目指す若者に充実した学生生活や研究をしてほしいと思います。

専門性は高まるが、社会人基礎力が高まりにくい。

入学してからの成長の機会が多いから。

留年率が異常に高く、フォローも乏しい 学生が孤立し、退学していく

自分が研究の楽しさを学んだか、。

特にいいと思わなかったから。

大学として、比較的十分な授業量、研究施設があった

専門性に特化するには、自力な部分が多く、学習を得る機会も少ない為

他の大学に比べれば、学業における立ち振る舞いが独特であるため。

入学難易度の割に就職実績が良いと感じるから

本人のやる気と授業選びさえ間違えなければ、しっかり学べると思うから

学べる環境だけでなく挑戦できる環境もたくさんあるから。

幅広い分野を学べる半面、自主性が求められると考えられるため

本学に対する周りの評価は高いように感じ誇らしかった

授業はもちろん、二部があるなど幅広い人材と触れ合うことができる

情報工学科が新設されたばかりで方向性が不明だったため。現在は機械学習周りの教員が増えたが授業は増えていないので、授業も増えた場合には積極的に勧めたい。

Q15 在学生へのメッセージをお願いします。(自由記述・任意) ※抜粋

勉学はもちろん、様々な友人との交流を大事にしてください。経験が身を助けると思います！

レポートと試験は大変だと思いますが、必ず実力につながります。頑張ってください。

目の前にある課題を1つずつ着実にこなして行ってほしい。

四年間は思っている以上に短い。

応援しています。

気になる講義やセミナーがあったら、積極的に参加しましょう

様々な成功・失敗体験を通して成長して行ってください

英語は本当にやっておいた方がいい。

為せば成る

充実した大学生活を送ってください。

頑張ってください。

理科大での研究や人との繋がりを大切に、充実した大学生活を送ってください。

マジでやらずに後悔よりやって後悔だと思います！

頑張ってください

やりたいことを思いっきりやると良いと思います。

とにかく勉強してください。特に国語力。

研究をするなら数学をしっかりと身につけておくべき

教養科目はつまらないけど、単位のために頑張って

葛飾キャンパスの食堂が増えるといいですね。

勉強だけにならないように楽しんで。

就活や仕事の場で、自分の頭で考えることが大切だなと感じます。

学内の勉学だけで満足しないこと

「難しい」をクリアできたら、あなたは最強という事です。

世界の理科大を目指して研究に励んでください

思っているよりも学生生活はあっという間に終わります。悔いのなきように日々を楽しんでください。

英語力はやはり大事だと感じる。努力すべきでした

実験を通して得られる技能は今後の人生でも役立つと思います。

勉強大変だと思いますが、確実に自分自身の成長に繋がります。頑張ってください。

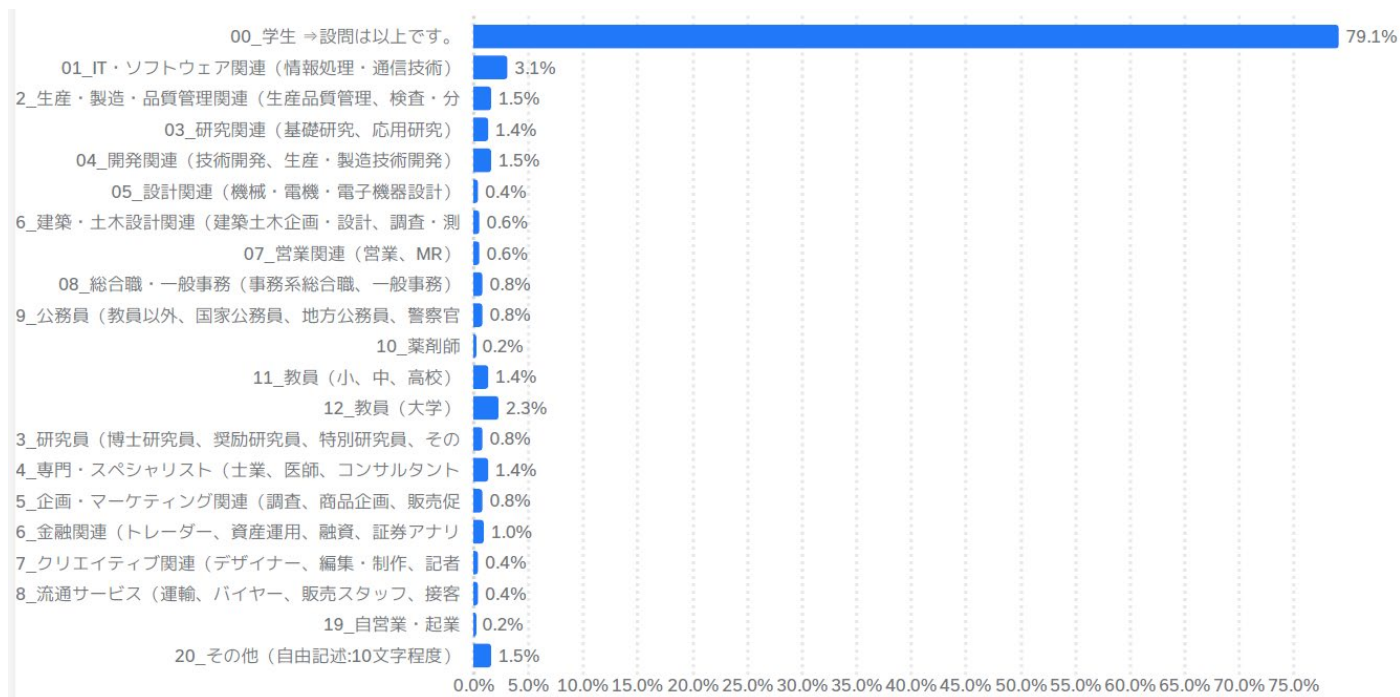
理科大では専門知識、経験、交友関係を得られました。あなたも理科大を楽しんで下さい！

研究室に入るまでは正直実感がなかったが、入室してからは充実していた。

Q16 現在の勤務先での職種を選んでください。(任意)

※学生の方は「00\_学生」を選択してください。

※複数の勤務先がある場合は、もっとも長い時間を費やしているところとしてください。



Q16\_28\_20\_その他 (自由記述:10文字程度)

20\_その他 (自由記述:10文字程度) - テキスト

栃木県で在宅支援診療所にて院内薬剤師として在宅医療に従事

専業主婦

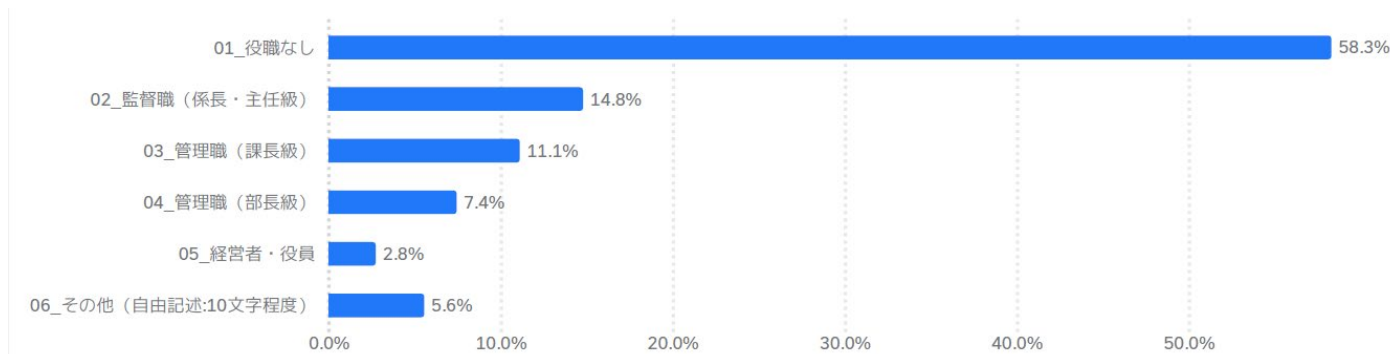
フリーター

主婦

インフラ (ガス)

臨床開発

Q17 現在の職階を選んでください。(任意)



Q17\_9\_06\_その他（自由記述:10文字程度）

06\_その他（自由記述:10文字程度） - テキスト

---

なし

仕事をしていない

教授

---